

2013 年度東海地区協議会研究会運営委員会 第 3 回議事録

日 時 : 2013 年 7 月 23 日 (火) 14 時 30 分～17 時 00 分
場 所 : 名古屋商科大学 日進キャンパス 中央情報センター
出席者 : 立野(名古屋芸術)、太田(名古屋芸術)、伏見(名古屋経済)、小木曾(愛知)、
八鳥(名古屋外国語)、広田(中部)、木村(愛知学泉)、田中(金城学院)、
天野(椋山女学園)、水谷(東海学園)、松原(中部学院)、石田(南山)、
柴野(名古屋商科)、中田(名古屋学院)、山田(名古屋学院)
(中村(名古屋芸術:主幹事校 事務担当)) 敬称略

議題

1. 第 1 回研究会について

中田委員長より、無事終了した事に関してお礼の言葉があった。引き続き太田委員より参加者アンケートの集計結果について、63 名中 59 名分を回収、総じて好評であった事等が資料に基づいて報告された。また、ワークショップの意図が十分に伝わっていなかったという所見もあり、今後の留意点とした。

2. 第 2 回研究会について

①ワークショップについて

天野委員より資料に基づき概要説明があった。6 名 1 グループとし、その振り分けは、経験年数、職種、運営委員を分散させること、を考慮する。使用するワークシートを後日委員に回覧することとした。

②ポスターセッションについて

投票によりチャンプを決定する。チャンプに選ばれた場合の記念品については、委員長校で検討し準備する。

③当日の役割について

下記の通り担当を割り振った。

受付 : 広田、松原、山田

司会 : 太田

記録 : 八鳥

カメラ : 小木曾

録音 : 中田

PC 準備 : 石田

マイク : 田中

アンケート回収 : 柴野

ポスターセッション : 伏見、水谷、木村

④その他

当日の運営委員の集合時間は 9 時 30 分とする。

3. 見学会について

中田委員長より出欠の報告があった。現段階で参加者は16名、22校が未提出である。伏見委員より、今後のスケジュールの説明があった。

7月24日に開催案内を再送し、回答を促す。参加者による質問事項の事前アンケート案を運営委員内で回覧し、内容確認後8月1日に全参加者宛に送付、8月31日締め切りとする。提出は大学単位ではなく、参加者個人単位とする。回収は松原委員が担当する。9月20日頃までに質問事項としてまとめ、確認後中田委員長が千葉大学に送付する。

4. アンケートについて

八鳥委員より報告があった。7月10日にスケジュールに関する案内を送付した。8月中に担当者においてフォーマットを作成し、9月下旬に実施する。

5. ウェブサイトについて

石田委員より、前回以降の作業の報告と東海地区協議会ウェブページの見直しについて具体的な説明があった。

田中委員より、『館灯』のインデックスデータをCiNiiに遡及入力中であるが、著者名の読みが不明なものについて各館に問い合わせる可能性があるため、その際にご協力願いたいとの申し出があった。

6. 『館灯』について

- ①送付冊数調査を実施する。
 - ②52号の原稿執筆者募集の通知を送付する。
 - ③電子化を検討するに当たって、バックナンバーのPDF化の見積りを取り、常任幹事会に参考資料として報告する。
- ①、②は主幹事校名古屋芸術大学、③は委員長校名古屋学院大学が担当する。

7. 実務担当者研修会について

中田委員長より、今後のスケジュールが示された。年内には概要を確定し、2014年2月には実施内容を常任幹事会に提示できるようにしたいとのことであった。また、これまでの研修会担当業務の負担から考えて、来年度はアンケートを休止して研修会準備にあたった方が良いのではという提案がありこれを了承した。

全員から開催形式や実施プログラムについての意見を聞いた。その上で、今年度のアンケート担当者および見学会担当者に委員長を加えたメンバーで、実務担当者研修会打ち合わせを行うこととした。

次回、第4回運営委員会は、10月1日(火)14時から、金城学院大学図書館にて開催する。

以上

記録者：山田